チューリップ新品種の発表 本富山県

- > 県が育成したチューリップの新品種が 来月から予約販売開始の見通し
- > 品種名は「炎のダンス」「乙女のドレス」





▶ 県育成品種としては<u>初のフリンジ咲き</u>

新品種「炎のダンス」の特徴

- > フリンジ咲きに少ない<u>朱色</u>
- > **茎葉は強健で<u>花壇植えに</u>**◎
- > 肥大・収量性が良い
- ◆ 命名理由 花びらが躍動感のある炎の踊りをイメージ



新品種「乙女のドレス」の特徴

- - →珍しい花型・花色
- ➤ 12~3月出荷(促成栽培) が可能で切り花生産に◎
- ◆命名理由

花びらが幾重にも重なったドレスのよう



これまでの経過(1)

- > 県農林水産総合技術センター園芸研究所が育成
 - ①2品種ともに平成8年交配、平成13年初開花
 - ②その後、選抜と検定試験を繰り返し、球根増殖
- 品種名は、関係者から応募のあった候補 (143点、133点)から、「チューリップ新品種 命名検討委員会」(平成30年5月)が選考

これまでの経過(2)

- > <u>平成30年7月</u>に国に<u>品種登録を出願</u>
- > <u>県育成</u>としては<u>36、37番目の品種</u>
- > 平成30年から県内生産者のほ場で球根を増殖

今後の予定

- 今和3年4月22日~5月5日
 となみチューリップフェア2021の会場内で
 - ①花を展示
 - ②県花卉球根農協が球根の<u>予約販売を受付</u> (6月に球根を収穫し、秋以降に発送・販売予定)

(農産食品課·農業技術課)